

事務事業名		気仙地方農政連絡会等参画事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	015 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		予算科目				
	施策名	210 産地化をめざした農林業の振興								
	基本事業名	011 農業経営の安定化								
根拠法令				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入		01	06	01	01	04
所属	部課名	農業委員会事務局								
	係名	庶務係	電話 27-3111 内線 357							
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(※期間限定複数年度のみ)				
気仙地区2市1町の農業委員会及び沿岸広域振興局大船渡農林振興センターの構成により、地方農政問題の研究と活発な農業経営を推進することを目的とした会への参画事業。 具体的な業務は以下のとおり。 ①負担金の拠出 ②この会が企画する合同研修会への参加  事業費の用途は以下のとおりである。 ①負担金 ②参加のための会議・研修会出席に必要な費用弁償等						総投入量 (千円)	事業費	財源内訳	国庫支出金	
								都道府県支出金		
								地方債		
								その他		
								一般財源		
								事業費計(A)	0	
						人件費	正規職員従事人数			
							延べ業務時間			
							人件費計(B)	0		
						トータルコスト(A)+(B)		0		

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
幹事会(3回)、総会(2回)、農業委員合同研修会(1回)		ア	会議(視察を含む)開催数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	研修会開催数
前年度休止した事業(会員・幹事の視察研修)を再開する。		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
2市1町の農業委員会会長・事務局長、沿岸広域振興局大船渡農林振興センター所長		名称	
		単位	
		カ	気仙地方農政連絡会会員(幹事含)数
		キ	
		ク	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
近隣市町で農業に関する方策等を協議し、情報の共有化を図る。		名称	
		単位	
		サ	合同研修会出席者数(延べ人数)
		シ	
		ス	
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
農産物が安定して高く売れる。			

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	財源内訳	年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
			単位						
		国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	44	40	45	45	45	45
		事業費計(A)	千円	44	40	45	45	45	45
	人件費	正規職員従事人数	人	3	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	50	100	100	100	100	100
		人件費計(B)	千円	200	400	400	400	400	400
		トータルコスト(A)+(B)	千円	244	440	445	445	445	445
⑤ 活動指標		ア	件	4	5	5	5	5	5
		イ	回	0	1	1	1	1	1
		ウ							
⑥ 対象指標		カ	人	7	7	7	7	7	7
		キ							
		ク							
⑦ 成果指標		サ	人	60	55	60	60	60	60
		シ							
		ス							

事務事業ID	0744	事務事業名	気仙地方農政連絡会等参画事業
--------	------	-------	----------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	気仙地方の2市2町(当時)の農業委員会と岩手県の農政担当出先機関が緊密な連絡を保ち、地方農政問題の研究と活発なる地方農政を推進することを目的とする規約を昭和33年に制定したことによる。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	平成13年度に大船渡市と旧三陸町が合併したことにより、構成員が減少した。(旧三陸町会長・事務局長) 当初は地域にあった農産物等の研究する等活発であったが、地域農業人口が減少し、農業が低迷する中、会も農業委員合同研修会の開催が主要業務になった。 平成21年度の農地法改正、23年の東日本大震災の被災地復興対応などで、事業が縮小されている。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	・法改正などで農業委員の活動量が増大しており、農業委員活動や総会の持ち方など農業委員対象の研修会の充実を求められている。 ・合同研修会の時間が長すぎるとの声が多い。

**2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価**

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 農政活動が活発な近隣市町村の情報を得る事で農業の振興を図ることできるため、体系に結びついている。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 気仙地方の農業振興には、近隣市町の農業委員及び沿岸広域振興局大船渡農林振興センターが中心となっているため、参考とする内容も多く、妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 現在のこの会の構成員は2市1町の農業委員会長と沿岸広域振興局大船渡農林振興センター所長の4名と幹事である事務局長3名であり、地方農政と農業者の代表という立場から妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 企画する合同研修の回数・内容の充実を図ることで成果の向上が期待できる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 中山間地である管内沿岸相互の農業委員会関係の情報交換・意思統一の場が消滅する。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 気仙管内で農業委員を対象として研修会・情報交換を企画する組織は外にない。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 被災対応に追われ、休止した事業があるため、繰越金が出ている。今後の事業状況により削減の余地がある。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 必要最小限の業務時間である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業を行う際には、参加者に経費を負担してもらっており、公正である。

事務事業ID	0744	事務事業名	気仙地方農政連絡会等参画事業
--------	------	-------	----------------

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2市1町農業委員合同研修会を開催して、交流を図ったが、1部は、大船渡地方農業振興大会(県)参加、2部は当会主催の研修会としたが10時間におよぶ研修時間は長すぎた。</li> <li>・事業縮小で県外視察研修は休止しても、代替の研修を設定するなど事業を継続するかどうか課題である。それにともない各市町負担額も変更しなければならない。</li> </ul>																					
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )		左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
(上記方向性に対する具体的な内容) ・農業委員合同研修会の時間配分や持ち方を見直す。 ・県外視察研修を他の研修と併せて行う等、時間をかけずに成果をあげる研修の方法を考える。 また、今後の事業の休止状況により、負担金の減額も協議するよう働きかける。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	●			維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上	●																					
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・合同研修会を大船渡地方振興大会と別の日に設定すると、農業委員の出席の負担が多くなる。</li> <li>・農業委員の合同研修会は、農閑期に集中するため、他の会との研修と日程調整が難しいので、早めに企画する必要がある。</li> <li>・事業休止については、中期5年規模で検討してもらう必要がある。</li> </ul>																							

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	農業委員会事務局長
-------	-----------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																						
①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている ②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
(2) 2次評価者としての評価結果	(3) 評価結果の根拠と理由																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	参加構成員が限られているが、気仙地区の農業委員を中心とした組織が他にない。気仙地区の全農業委員等を対象とした研修は、一定の成果は上がってきている。 事業縮小(会員の視察研修)に負担金の額が伴わなかったが、今後の再開について検討する必要がある。																					
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )	左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
(上記方向性に対する具体的な内容) 被災後休止していた研修会の中期計画を審議し、負担金の額に反映させるようにする。 農業委員対象の合同研修会は、より地方農政問題を研究した研修内容を提示し、情報交換するなど、充実を図りたい。																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上	●			維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	●																				
	維持			×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
---------------------